

「登下校防犯プラン」＝愛南町の取組＝

1. 地域における連携の強化

- 学校・警察連絡協議会・通学路安全推進委員会(年2回実施:6月、11月)
 - ・ 登下校時の防犯対策を協議する。→ 実効的な対策

2. 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善

- 通学路安全推進委員会(上記の会の終了後に実施)

各学校から「防犯の観点を含めた通学路点検の結果」の提出(別紙参照)

※ 教師の目だけでなく、子どもや保護者、学校運営協議会委員等、複数の目で



関係者(警察・道路管理者・役場担当課・教育委員会)で、学校から提出された点検結果を精査



必要箇所に応じて、関係者による点検



通学路安全推進委員会で改善策等を報告



警察官による警戒・パトロールの重点的实施、道路管理者によるハード面での環境整備・改善

3. 不審者情報等の共有及び迅速な対応

- 警察と学校の直接的な連絡体制
- 不審者情報…… 従来通り、学校→教育委員会→警察→教育委員会→学校
- 放課後児童クラブ…従来通り、保護者による送迎による安全確保

4. 多様な担い手による見守りの活性化

- スクールガード・リーダーによる巡回
- 青パトによる巡回
 - ※ 教員だけでは持続できない→今後は、地域人材への積極的な依頼(学校運営協議会等)
- 「まもるくんの家」の活用及び連携
 - ※ 町内約140か所(各校において、確認・見直しを行うこと)

5. 子どもの危険回避に関する対策の促進

- 「一人区間」の状況確認と対応
- 「まもるくんの家」の所在地を子どもと確認
- 防犯教室の実施(警察との連携)
- 登下校の見守りボランティア